

**令和3年度
かごしま青少年海外研修事業
実績報告書**

■【目次】

| | |
|-------------|--------|
| 1. 事業実施概要 | P1 |
| 2. 研修日程 | P2~4 |
| 3. 研修内容 | P5~9 |
| 4. 参加者レポート | P10~11 |
| 5. 参加者アンケート | P12 |

1. 事業実施概要

■ 事業目的

アジア経済圏の主要都市である上海、香港、台北に鹿児島県の青少年を派遣し、訪問国の若い企業人等との交流や、現地体験活動等を通して国際的な視野を持ったリーダー育成を図る。

■ 事業内容

(1) 実施方法

オンライン形式

※Web会議ツール(Teams及びZoomを活用)

(2) 研修先

上海、香港、台北

(3) 対象者

県内の概ね18歳から30歳代前半までの者で、以下の条件を満たす者

- ・鹿児島県内に居住、又は鹿児島県に所在する企業等に勤務する者等(学生を含む)
- ・研修の成果を県に報告し、研修後生活又は仕事に活かす意欲を有する者

(4) 参加料

無料

※ただし、通信料及び研修の受講に必要な環境については参加者負担

(5) 参加者募集

- ・募集期間：令和3年11月22日(月)～12月24日(金)
- ・参加申込：県HPより、申込みフォームに必要事項を入力し、必要書類を添付のうえ申込み

(6) 参加者数

14名

(7) 研修日程

| | | | |
|------|----|----------|-------------|
| 事前研修 | | 1月22日(土) | 9:30～12:30 |
| 本研修 | 香港 | 2月16日(水) | 10:30～17:45 |
| | 台北 | 2月17日(木) | 10:45～17:45 |
| | 上海 | 2月18日(金) | 10:45～17:45 |
| 事後研修 | | 2月19日(土) | 13:00～14:45 |
| 報告会 | | 3月12日(土) | 13:00～14:45 |

2. 研修日程

■ 事前研修

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|---|---|
| 9:30~10:00 | はじめに ファシリテーター(JTB鹿児島)の挨拶 主催者(県青少年男女共同参画課)の挨拶 プログラムの紹介(事前研修~報告会まで) | 事務局 県青少年男女共同参画課長 事務局 |
| 10:00~11:30 | 講義 日本貿易振興機構(ジェトロ)の紹介 コロナで変わった 海外の販路開拓について 日本の農林水産物・食品の輸出状況について 質疑応答 | 日本貿易振興機構(ジェトロ) 海外調査部 国際経済課 古川様 鹿児島貿易情報センター 小林様 |
| 11:30~11:40 | 休憩 | |
| 11:40~12:00 | 参加者の自己紹介 1分間スピーチ(名前、所属、研修に参加した理由) | 参加者より発表 |
| 12:00~12:20 | 企業視察情報の報告 JTB各支店より1分動画+視察企業説明+交流企業人の紹介 | 事務局 |
| 12:20~12:30 | 事務連絡 本研修の開催方法について | 事務局 |

■ 本研修 香港

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|--|-----------|
| 10:30~10:45 | はじめに | 事務局 |
| 10:45~11:45 | オンライン講義(講師より) 【テーマ】 日本へのインバウンド・ツーリズム(外国人の訪日旅行)のプロモーションやマーケティングについて | JNTO 薬丸所長 |
| 11:45~12:15 | 休憩 | |
| 10:00~11:30 | 企業視察①: Social Unlimited 【テーマ】 鹿児島出身の女性経営者の今を知る | 柿本よしえ様 |
| 13:15~14:30 | 昼食休憩 | |
| 14:30~15:30 | 企業視察②: MRT Ltd. 【テーマ】 香港を中心とした電子部品の製造販売及び輸出入について | 溝口鉄一郎様 |
| 15:30~16:00 | 休憩 | |
| 16:00~17:00 | 現地企業人との意見交換 | 企業人10名 |
| 17:00~17:15 | 研修の振り返り・事務連絡 | |

■ 本研修 台北

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|--|----------------|
| 10:45~11:00 | はじめに | 事務局 |
| 11:00~12:00 | オンライン講義（講師より） 【テーマ】 日系企業進出状況や台湾の経済状況について | みずほ銀行 台北支店様 |
| 12:00~13:00 | 休憩 | |
| 13:00~14:00 | 企業視察①：Story Wear 【テーマ】 廃棄物を減らすための資源回収システム開発を積極的に行っている台湾からゼロウェイスト（無駄・浪費・ごみをなくす）について学ぶ | Story Wear様 |
| 13:15~14:30 | 昼食休憩 | |
| 14:30~15:30 | 企業視察②：傑農合作農場 【テーマ】 鹿児島と似た地理にある台湾南部屏東県の農場視察 | 傑農合作農場様 |
| 15:30~16:00 | 休憩 | |
| 16:00~17:00 | 現地企業人との意見交換 | 企業人10名 |
| 17:00~17:15 | 研修の振り返り・事務連絡 | 事務局 |

■ 本研修 上海

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|---|--|
| 10:45~11:00 | はじめに | 事務局 |
| 11:00~12:00 | オンライン講義（講師より） 【テーマ】 中国（上海）市場について | 鹿児島銀行様 |
| 12:00~13:00 | 休憩 | |
| 13:00~14:00 | 企業視察①：Century Mart 【テーマ】 電子決済の浸透による生活スタイルの変化 | Century Mart 様 |
| 13:15~14:30 | 昼食休憩 | |
| 14:30~15:30 | 企業視察②：TAIWAN FURUKAWA UNIC CRANE CO.Ltd 【テーマ】 中国の機械製造業の現状、機械製造業から見る中国の経済 | TAIWAN FURUKAWA UNIC CRANE CO.Ltd 様 |
| 15:30~16:00 | 休憩 | |
| 16:00~17:00 | 現地企業人との意見交換 | 企業人10名 |
| 17:00~17:15 | 研修の振り返り・事務連絡 | 事務局 |

■ 事後研修

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|--|-----|
| 13:00 | はじめに 事後研修のカリキュラムの紹介 | 事務局 |
| 13:15～14:30 | 過去の参加者との交流 【テーマ】 研修を終えて、日常生活や仕事、将来に活かしたいこと | |
| 14:30～14:45 | 事務連絡 | |

■ 報告会

| 時間 | 内容 | 講演者 |
|-------------|------------------------------|---------------------------|
| 13:00 | はじめに 報告会のプログラム及びアドバイザーの紹介 | 事務局 |
| 13:05～14:30 | 参加者からの発表 ※津曲社長から各参加者へコメント | 参加者 |
| 14:30～14:40 | 総評 若い世代に期待すること | 日本ガス株式会社 代表取締役社長 津曲貞利様 |
| 14:40～14:45 | 終わりに | 県青少年男女共同参画課長 事務局 |

3 研修内容

■ 事前研修

○ 講義①

テーマ：コロナで変わった海外の販路開拓について

講師：日本貿易振興機構 海外調査部 国際経済課 古川 佑 氏

内容：

- ・ はじめに（「貿易」、「投資」とは）
- ・ グローバルビジネス環境の変化と日本企業のEC
- ・ 持続可能な社会を目指す潮流と企業の対応

○ 講義②

テーマ：日本の農林水産物・食品の輸出状況

講師：日本貿易振興機構 鹿児島貿易情報センター 小林 肇 氏

内容：

- ・ 2021年の国・地域別農林水産物・食品輸出額
- ・ 鹿児島県の農林水産物の輸出状況
- ・ 鹿児島企業の現状

○ 参加者の自己紹介

内容：1分間スピーチ

- ・ 名前
- ・ 所属
- ・ 研修に参加した理由

○ 本研修に向けた情報共有

内容：視察企業説明+交流企業人の紹介
(香港・台湾・上海)

■本研修 香港

○オンライン講義

テーマ：日本へのインバウンド・ツーリズム（外国人の訪日旅行）のプロモーションやマーケティングについて

講師：日本政府観光局 薬丸 裕 氏

内容：
・日本が観光立国を目指す意義
・訪日香港人数の推移
・自治体連携プロモーションの紹介

○企業視察①

テーマ：鹿児島出身の女性経営者の今を知る

講師：Social Unlimited Limited 柿元 よしえ氏

内容：
・会社紹介(資料+職場内見学)
・日本と香港の働き方の違いについて
・香港での女性の働き方について
・質疑応答

○企業視察②

テーマ：香港を中心とした電子部品の製造販売及び輸出入について

講師：MRT Ltd. 溝口 鉄一郎 氏

内容：
・会社紹介(資料+職場内見学)
・日本と香港の働き方の違いについて
・香港の現在の状況について
・鹿児島と香港の交流について
・質疑応答

○現地企業人との意見交換

現地参加者：Pan Pacific Retail Management (Hong Kong)Co Ltd
Manager
ほか9名

内容：ア.働き方(給与・労働時間・生産性)について
イ.海外から見た日本の魅力について
ウ.その他(香港のメディア事情ほか)

■本研修 台北

○オンライン講義

テーマ：日系企業進出状況や台湾の経済状況について

講師：みずほ銀行 台北支店 加茂 陽裕 氏

内容：
・台湾基礎情報
・日台関係
・台中、対アジア関係
・台湾みずほのご紹介

○企業視察①

テーマ：廃棄物を減らすための資源回収システム開発を積極的に行っている台湾からゼロウェイスト(無駄・浪費・ごみをなくす)について学ぶ。

講師：Story Wear 陳 冠百 様

内容：
・会社紹介
・台湾におけるエコ活動について
・オフィス見学&エシカルファッションについての取組
・発起人へのインタビュー
・質疑応答

○企業視察②

テーマ：鹿児島と似た地理にある台湾南部屏東県の農場視察

講師：傑農合作農場 Dora Chan 様

内容：
・農場紹介
・日本向け輸出の流れについて(検査工程など)
・質疑応答

○現地企業人との意見交換

現地参加者：オキコ株式会社社員 ほか9名

内容：ア.働き方(給与・労働時間・生産性)について
イ.海外から見た日本の魅力について
ウ.その他(ITについて、エコ活動についてなど)

■本研修 上海

○オンライン講義

テーマ：中国(上海)市場について

講師：鹿児島銀行 上海駐在事務所 首席代表

田中 浩典 様

内容：

- ・ 中国の概要
- ・ 日本と中国の比較
- ・ 中国の市場

○企業視察①

テーマ：電子決済の浸透による生活スタイルの変化

講師：Century Mart 様

内容：

- ・ 店舗内見学(商品紹介も含む)
- ・ 様々な電子決済方法について
- ・ 配送サービスについて
- ・ 質疑応答

○企業視察②

テーマ：中国の機械製造業の現状、機械製造業から見る中国の経済

講師：TAIWAN FURUKAWA UNIC CRANE

CO LTD 様

内容：

- ・ 工場内見学(製造過程、販売車)
- ・ 会社説明
- ・ 日系企業のアジア進出について
- ・ 質疑応答

○現地企業人との意見交換

現地参加者：丸紅社員 (ほか9名)

内容：

- ア.働き方(給与・労働時間・生産性)について
- イ.海外から見た日本の魅力について
- ウ.その他(上海で働く女性についてなど)

■ 事後研修

テーマ：研修を終えて、日常生活や仕事、将来に活かしたいこと

内容：

- ・ 本研修の振り返り
- ・ 過去の研修参加者との交流

過去の参加者：

- ・ 令和元年度 台北コース 参加者
- ・ 令和元年度 上海コース 参加者
- ・ 平成28年度 上海コース 参加者

■ 報告会

テーマ：

- ・ 研修を終えて
- ・ 研修を終えて、日常生活や仕事、将来に活かしたいこと

講師：日本ガス株式会社 代表取締役社長 津曲 貞利 様

内容：

- ・ テーマについて各参加者の発表
- ・ 講師より総評「若い世代に期待すること」

4. 参加者レポート（概要）

(1) 研修の感想

本研修を受ける前と後で変わった価値観や考え方はあったか。

※ 参加者のレポートを一部抜粋

- スピード感が速いこと。例えば、キャッシュレス決済の浸透の速さで考えると、日本では、新型コロナウイルス感染症の蔓延をきっかけに、急速にキャッシュレス決済が進んだ。一方、上海では、コロナが流行るずっと前から既にキャッシュレス決済が進んでおり、現在では顔認証による支払いも可能になるなど、日本よりはるかに進んでいる印象を受けた。
- 今回の事業を通し、以前よりも広い視野を身につけることができたと思う。私は本研修を受けるまでこんなにもアジア圏が最先端な取組を行っているとは思っていなかった。授業や私生活などで異文化や海外について調べたり学んだりすることはあったが、英語圏の国々を調べるが多く、アジア圏の事についてあまり知る機会がなかった。しかし、この研修を通して環境問題だけでなく働き方やジェンダーレスなどのSDGsを意識した取組が多く、日本がとても遅れていることがわかった。
- 特に研修前と考え方が変わった点は、国民性や文化の違いだ。日本で報道されている様子と現地人の感情や思考に相違点があり、日本で得られる情報のみで異文化を理解するのは困難だと感じた。逆もまた然りで、日本も多角的な観点から情報発信していく機会を増やすことが必要であると考えることができた。
- 3都市とも働き方がとても先進的であると感じた。特に女性の働き方だ。産休育休も取るが、ご両親の協力や、家政婦さんを雇うことで、出産後すぐに職場復帰している方が多いとのことで、そうすることで女性管理職の割合の高さや、キャリアアップにつながっていると感じた。
- 今回の研修を受けて最も変わった価値観は「仕事」に対する考え方である。日本では今も昔からの慣習や職場風土を引きづっている部分が多々あると感じが、海外ではどのように時間を上手に使い効率的に仕事を終わらせることが出来るかに重きを置いていることを現地の企業人の方から伺い大変勉強になった。

(2) 研修成果の反映

研修を終えて、改めて研修の成果を今後の自身のキャリアや地元鹿児島のためにどのように活かしたいか。

※ 参加者のレポートを一部抜粋

- 今回の研修で「質の高い仕事を効率的に行う」ことの重要性を再認識した。スピード感を持って、仕事の優先順位をつけながら仕事のクオリティを高めていきたいと思う。
また、人口減少に伴い日本のマーケットは年々縮小していくことが想定されるので、アジアを中心とした世界をターゲットにビジネスを展開することも視野に入れながらグローバルな視点で業務に取り組んでいきたい。
- 1日目の香港の意見交換会で私がこの厳しい状況でどう過ごすことが大事かという質問をした際、企業人の皆さんから口を揃えて「今できることをやっていく。それだけ。」という回答をいただいた。今後、コロナが終息して、世界中を自由に行き来することができるようになった時のために「最新の情報を発信し続ける・既存のものはブラッシュアップしてより良いものを作り出す」。この繰り返しだが、簡単に見えて難しく、重要なことなのだと気づいた。
- 学生として何事にも貪欲に学び続けたいと思った。これは、企業から参加されている参加者の方々から良い影響をもらった。もっと自分のキャリアを伸ばしたい気持ちが伝わり、何より強い向上心を持たれていることに刺激を受けた。
- 例えどのような仕事に就いたとしても、自分から積極的に行動すれば、アジアとの関わりを持つことが出来るのではないかと思った。鹿児島の企業に就職した際には、これからより重宝されていくであろうSNSを利用した広報活動を行い、よりスマートに、日本を飛び出した海外の人へも鹿児島を発信していきたい。
- 私は、将来、中学校の英語教育になることが夢なので、1人でも多くの子供たちがアジア圏に興味を持ってもらえるとても良いなと感じた。そして地元鹿児島は、多くのアジア圏の方に愛されていることがこの研修でわかった。この魅力ある鹿児島のために、特産物や自然を大切にしたり、伝統文化を受け継いでいったりと、まずは自分自身が鹿児島を愛していきたい。
- 今回の研修を通し、地元である鹿児島か与論島で観光業に就いて活気のある場所にし、また外国と日本をつなぐ架け橋になるような場所にできればと改めて思った。その為にもやはり英語は必要になってくると思うので、しっかりと学習していきたい。

5. 参加者アンケート（概要）

- (1) この研修をどのように知りましたか※複数回答可
 - ・ホームページ(0名)
 - ・社内掲示・社内の公募案内(5名)
 - ・会社の関係する取引先・団体(0名)
 - ・友人・知人(0名)
 - ・会社の上司(2名)
 - ・その他(4名)

- (2) 研修全体について
満足(8名) やや満足(1名) 普通(1名) やや不満足(0名) 不満足(0名)

- (3) 事前研修について
満足(6名) やや満足(1名) 普通(3名) やや不満足(0名) 不満足(0名)

- (4) 本研修について
満足(9名) やや満足(1名) 普通(0名) やや不満足(0名) 不満足(0名)

- (5) 事後研修について
満足(6名) やや満足(1名) 普通(2名) やや不満足(0名) 不満足(0名)
※1名は欠席だったため未回答

- (6) 報告会について
満足(7名) やや満足(1名) 普通(1名) やや不満足(1名) 不満足(0名)

- (7) その他研修に関するご意見・ご要望
 - ・ この研修で価値観が変わり、将来設計を考えるきっかけになった。
 - ・ 実際に海外で働いている人々とオンライン上でお話できたことは大変勉強になった。海外での働き方や働くことに対する考え方が日本とは異なることも多くて面白かった。
 - ・ オンラインということもあり、参加しやすかったのにも関わらず、現地に行くのと同じくらいのものを得ることができた。
 - ・ リモートでの参加となったが、リアルタイムの企業訪問や現地企業人とのコミュニケーションの時間もあり、大変勉強になった。
 - ・ 過去の参加者と交流することで、自分の今後のキャリアと絡めて考えることができた。